

「千里ニュータウンのまちづくり指針」チェックリスト

チ エ ツ ク リ ス ト

様式 2

I 基本的なことがら

チ ャ ッ ク 項 目	工 夫 し た こ と が ら
I—1 みどり豊かでゆとりある良好な住環境	I—1 東側の広場との連続性・一体感を保てるように、建物の間に緑地帯を計画しました。
I—2 多世代が定住でき、永く住み続けられ心の豊かさにもつながる、まちづくり	I—2 利用者がこの施設で時を過ごしていただくことで、新しい街の価値が生まれ、千里ニュータウン・北千里を地域交流・多世代の交流の場として発展することができるように広場・まちなかりビングとのつながりを意識した配置計画としました。
I—3 ユニバーサルデザイン等の導入	I—3 誰もが使いやすい施設になるようにエレベーターを設置したり、段差を極力無くしました。
I—4 安心・安全の生活の確保	I—4 外構に照明を配置し、夜間でも見通しが良い施設としました。
I—5 都市の熱環境への負荷の低減	I—5 屋根に遮熱効果が期待できる遮熱塗料を施し、空調負荷を軽減します。また、省エネに配慮した機器を選定しました。
I—6 地形を活かし、遠景や近景を眺めメリハリのあるまちづくり	I—6 まちなかりビングの1F大屋根・庇部分よりも少し低いか同じ程度で、建物高さを設定し、まちなかりビングから当該建物、北側道路と、緩やかなスカイラインを形成し、道路からの圧迫感を軽減しております。
I—7 魅力ある場所をつくるデザイン	I—7 西側の駐車場から商業施設～広場にかけての東西の軸をメイン軸とし、各棟は広場に向かって、放射線状に配置を行い、利用者が広場に集まり、にぎわってほしいという思いを込めて計画しました。
I—8 美しく開放された空間づくり	I—8 シンプルなつくりの建物で、外構にはまとまって駐車場を確保する形になっています。目ぬきとなる建物間の通路については、植栽の存在感が際立つ形になります。
I—9 地区計画や建築協定などの積極的活用	

チ ェ ッ ク リ ス ト

様式 3

Ⅱ 技術的なことがら (計画の作り方と数値目標)

チ ェ ッ ク 項 目	工 夫 し た こ と が ら
Ⅱ―1 地形を活かし、魅力ある住宅地景観をつくることやまちなみの連続性への配慮	擁壁H＝ m・L＝ m 法面H＝ m・L＝ m
Ⅱ―2 高さ、容積率、建ぺい率について	最高高さ 8.890m・容積率 46.88% 建ぺい率 26.44% 隣棟との間隔 m
Ⅱ―3 近隣の建物の配置状況への配慮	低層住宅地への配慮、高さ、一街区としての工夫 建物を2棟にし、圧迫感の軽減に図りました。
Ⅱ―4 周辺から見た都市景観への配慮	設備置き場を地上に設けることで、南側：まちなかりビングからの景観に配慮しております。 そのため、駐車場側に室外機置き場を設ける形となりましたが、木調のアルミルーバーを設置することで、施設の裏側感の低減に努めました。
Ⅱ―5 オープンスペースや緑化スペースと歩行者動線	本施設・広場が多世代・地域の交流場所になるように、各方面からアクセスできるように入口を設け周辺施設とのつながりを意識した動線計画としました。
Ⅱ―6 建物の外壁面の後退の指標	外壁面後退 道路から 88.61m・隣地から 0.93m
Ⅱ―7 有効空地の指標	歩道設置(○無・有) W＝ m・L＝ m 敷地内空地 61.82%
Ⅱ―8 敷地面積の規模の指標等	

「千里ニュータウンのまちづくり指針」チェックリスト

Ⅱ—9 防犯性の高い良質な住宅ストック	
Ⅱ—10 景観デザイン	まちなかりビングの特徴である木とガラスを基調とするデザインを継承し、幅広い世代に親しみやすいデザインを行っております。北側と南側で外壁色を分けたのは、北側で、土や木などから連想する自然、温もり、落ち着きを与えると共に、南側すっきりとしたイメージを与えたり、軽やかな印象を演出を期待しているためです。 建具・雨どいについては、黒色で統一し、2棟色違いながら、引き締まった印象を与え、シック、高級、重厚感などのイメージも表現しております。 明度差が気にならないように、建物間には高木などを配置し、緑でつなぐことを意識しております。
Ⅱ—11 まちの庭園化	施設中央にも施設の賑わいを演出するために、ファサード部分に中央通路を整備するなど、広場との連続性・回遊性を意識し、自然の風を感じることができる空間演出を行いました。 各棟 2F には外部通路を設けることにより、2F の閉鎖感・孤立感を避け、賑わいを外へ向けて演出できるようにしました。 みどりと調和し、連続性や回遊性を持たせた施設で賑わいと楽しさが感じられるデザインを意識し、憩いの場となる、くつろぎの空間計画を行っております。
Ⅱ—12 工作物などの作り方	フェンス H = 2.00m ・ L = 17.40m 塀 H = m ・ L = m

*このチェックリストに書ききれない場合は、別紙に記入し添付してください